

条件付一部開館のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、5月31日（日）まで全館臨時休館となっておりましたが、**6月1日（月）より施設の利用を一部再開**しております。

今後の新型コロナウイルス感染の状況によっては、感染拡大防止のために利用直前にお断りをさせていただく場合もございます。ご利用の皆さまには、ご不便をおかけいたしますがご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

利用再開施設

- | | | |
|---|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> ホール | <input checked="" type="checkbox"/> アートギャラリー | <input checked="" type="checkbox"/> 音楽工房A~D |
| <input checked="" type="checkbox"/> 音楽ホール | <input checked="" type="checkbox"/> ミーティングルームA/B | <input checked="" type="checkbox"/> カルチャー工房 |

情報コーナーについては、当面の間**利用休止**とさせていただきます。

利用条件

全館共通

- 石鹸による手洗い、手指消毒、ソーシャルディスタンスの徹底
- マスクの着用（着用していない方の入館は不可）
- 体温確認を含めた健康チェック（ご自宅にて）
- 37.5℃以上の体温、咳の症状、その他体調に不安のある方のご利用をお断りする場合があります
- 大声での会話は控える
- 来場者、参加者の氏名・連絡先収集の協力（LINEコロナお知らせシステムへの登録でも可）

ホール

- 入場者数の上限は150名まで（スタッフ・出演者は含めない）
- 舞台上に上がる上限数は15名まで（密集した集合写真も控える）
- 楽屋の利用者数上限はA/B共に5名ずつ
- ホールロビーでの飲食は原則禁止（必要最低限の水分補給は可）
- 演奏・演技・舞踏等において、大声での発声、歌唱、呼気が激しくなるような運動の利用の場合は、出演者・利用者同士の間隔を十分に確保する（舞台上のみ許可）
- 向かい合っでの大声での発声、歌唱は原則不可だが、やむを得ない場合はマスクに加えフェイスシールド等の対策を講じる
- 客席に向かって大声での発声・歌唱を行う場合は、客席と出演者との間は4m間隔を取る（舞台と客席には高低差があり、飛沫の飛ぶ距離が長くなるため）
- 管楽器を使用する場合は唾受けを使用（使用後は自身で持ち帰り）
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う

音楽ホール

- 入場者数の上限は50名まで（スタッフ・出演者は含めない）
- 舞台上に上がる上限数は10名まで（密集した集合写真も控える）
- 楽屋の利用者数上限は2名まで
- 音楽ホールロビーでの飲食は原則禁止（必要最低限の水分補給は可）
- 演奏において、大声での発声、歌唱の利用の場合は、出演者・利用者同士の間隔を十分に確保する（舞台上のみ許可）
- 向かい合っでの大声での発声、歌唱は原則不可だが、やむを得ない場合はマスクに加えフェイスシールド等の対策を講じる
- 客席に向かって大声での発声・歌唱を行う場合は、客席と出演者との間は4m間隔を取る（舞台と客席には高低差があり、飛沫の飛ぶ距離が長くなるため）
- 管楽器を使用する場合は唾受けを使用（使用後は自身で持ち帰り）
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う

条件付一部開館のお知らせ

利用条件

☑ アートギャラリー

- 入場者数の上限は26名まで（スタッフも含める）。これを超えないように受付にて入場制限を行う。
- 間隔を置いたスペース作り（展示は最低1m確保する）
- 来場者同士の対面を避けるため、一方通行で観覧できるようにする
- ギャラリートーク、表彰式等のイベントは不可
- 直接手で触れることが出来る展示物（ハンズオン）は原則禁止
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う（使用している期間中全て）
- スタッフ含め、入館者全員マスクを着用する

☑ ミーティングルームA／B

- 入場者数の上限はA／B共に7名まで（A／B同時使用で間仕切りを外す場合は15名まで）
- 利用者同士の間隔を2m（最低1m）確保する
- 受講者同士、講師と受講者の接触を回避できない催しの利用は不可
- 必要最低限の水分補給を除き、飲食の利用は禁止
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う

☑ 音楽工房A～D

- 入場者数の上限は各工房決められた人数を厳守する（A：7名、B：4名、C：3名、D：6名）
- 利用者同士の間隔を2m（最低1m）確保する
- 受講者同士、講師と受講者の接触を回避できない催しの利用は不可
- 必要最低限の水分補給を除き、飲食の利用は禁止
- 演奏において、大声での発声、歌唱の利用の場合は、利用者同士の間隔を十分に確保する
- 向かい合っただけの大声での発声、歌唱は原則不可だが、やむを得ない場合はマスクに加えフェイスシールド等の対策を講じる
- 管楽器を使用する場合は唾受けを使用（使用後は自身で持ち帰り）
- 1時間に5分程度、ドアを開け換気を行う（ドア開放時は、音出しを禁止）
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う

☑ カルチャー工房

- 入場者数の上限は12名まで
- 利用者同士の間隔を2m（最低1m）確保する
- 受講者同士、講師と受講者の接触を回避できない催しの利用は不可（原則2m間隔を確保しなければならないため、確保できない催しの利用不可とする。また、ダンスについてはフェイスシールド使用の有無に関係なく、2mの間隔を利用者同士で確保できなければ利用はできない。）
- 必要最低限の水分補給を除き、飲食の利用は禁止
- 演奏・演技・舞踏等において、大声での発声、歌唱、呼気が激しくなるような運動の利用の場合は、利用者同士の間隔を十分に確保する
- 向かい合っただけの大声での発声、歌唱は原則不可だが、やむを得ない場合はマスクに加えフェイスシールド等の対策を講じる
- 管楽器を使用する場合は唾受けを使用（使用後は自身で持ち帰り）
- 1時間に5分程度、ドアを開け換気を行う（ドア開放時は、音出しを禁止）
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う
- 室内履きの利用の中止

施設ご利用に関するお願い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、5月31日（日）まで全館臨時休館となっておりましたが、**6月1日（月）より施設の利用を一部再開**しております。
この再開に伴い、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、当館では以下を実施しています。

マスク着用^{ちやく よう}を



実施しております

換気^{かん き}を



行なっております

消毒^{しょう どく}を



行なっております

離れて^は



お並びください

消毒^{しょう どく}に



ご協力ください

咳エチケット^{せき}を



お守りください

その他、以下内容の実施も行っております。

- 受付窓口へ飛沫防止パーテーションを設置
- 現金の受け渡し時にトレーを使用する
- 横浜市より制定されたガイドラインに基づき対策を実施
- LINEコロナお知らせシステムの導入

また、以下の条件に当てはまる方には、ご来館をお控えいただいております。

- 発熱または風邪の症状がある方（咳を含む）
- マスクを着用されていない方

新しい生活様式に伴い、ご利用の皆さまには、ご不便をおかけいたしますがご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。